

成年後見制度～地域で安心して暮らすために～

マス塾新報

島マス記念塾
事務局担当者
無責任編集
Tel.937-3385
MASU@OKICITY
SHAKYO.COM



竹藤登先生講義

▼本人の意思を尊重して成年後見活動を行うことは、すごく大変なことだと感じました。竹藤先生は、笑顔で被後見人と向き合って活動しているのが、感動しました。もし、自らが成年後見人になる時がきたら竹藤先生のように、被後見人と向き合い寄り添えるようになります。(祥子)



Hello!

塾生紹介

●静岡県出身で、沖旬が好き。顔がタイプ❤️で、縄市南桃原保育所で0歳児を担当しています
●趣味は、スキューバダイビング・ズンバ・お菓子作り・ライブを見に行く!・トイストーリーグッズ集め
●好きな動物は：動物園が好きですが、どの動物が好きとかはあんまりありません
●芸能人では小栗旬が大好きです
●好きな映画は「ホテルハイビスカス」
●ピクサーの映画も好き
●テレビではお笑い番組や、月9ドラマ、ゆがふうふう、テラスハウス
●私は、明るくて寂しがりで、好き嫌いがはっきりしています。



提坂倫美

▼すつごく勉強になりました。母が認知症なので、後見人制度を身近なものに感じたし、質の問題という点で、この制度を不道德な活用をしている人々がいる事に胸が痛みました。福祉分野の社会制度はまだ改善すべき事が多いのですね

(多恵美)

▼講義で出された事例について。一人の幸福の為に家族以外の方々(社会福祉士、医者、ケアマネ、ヘルパー、市役所職員、友人、牧師等)実に沢山の人が関わっている事に驚きました。福祉ってスゴイ!!! 一方で福祉の恩恵を受けられず見過ごされ

る人もいるのだろう。とも思いました。(大祐)

(道憲)

▼改めて本人の生き方に添っていく様に気をつけたいと思いました(豪夫)

▼成年後見制度と言う言葉は聞いたことがあったが今まで具体的にどんな物なのか知らなかったのに興味はなかったが、今回の講義でどんな制度かわかったので興味を持てた。(樹)

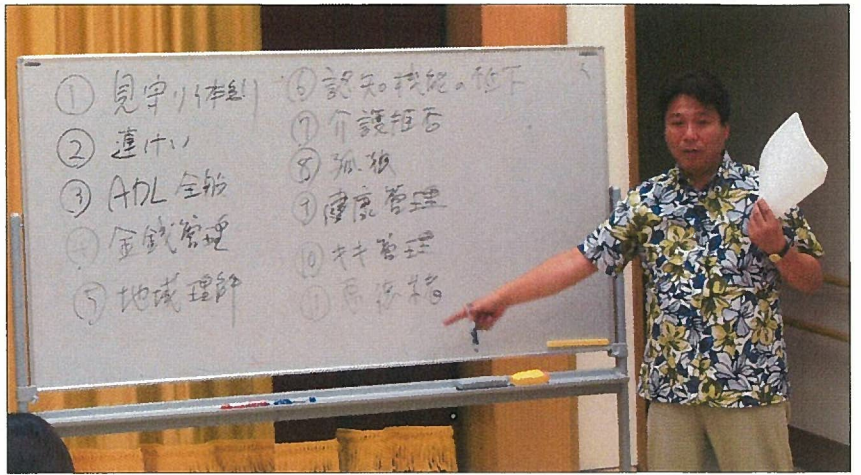


▼「成年後見制度」という言葉を初めて聞きました。もちろん大切だけど親族や友人との関係を見直す事も大切だと思いました。あと、すごく分かりやす

▼初めて聞く言葉、内容で難しかったです。これから私が高齢者になった時に知っておいたら役に立つ内容だったのでよかったです。21期生の黒崎さんの仕事内容がわかってよかったです。
 (倫美)

▼在宅希望で課題が多いように見えても、認知症でも利用者に素直に質問してじっくり理由を聴いていくと課題の原点がわかる事を改めて学びになりました。
 (真弥)

▼成年後見制度が社会にとつて必要な制度であることがよくわかった。ただ、お金のない被後見人が十分にこの制度を利用できているの



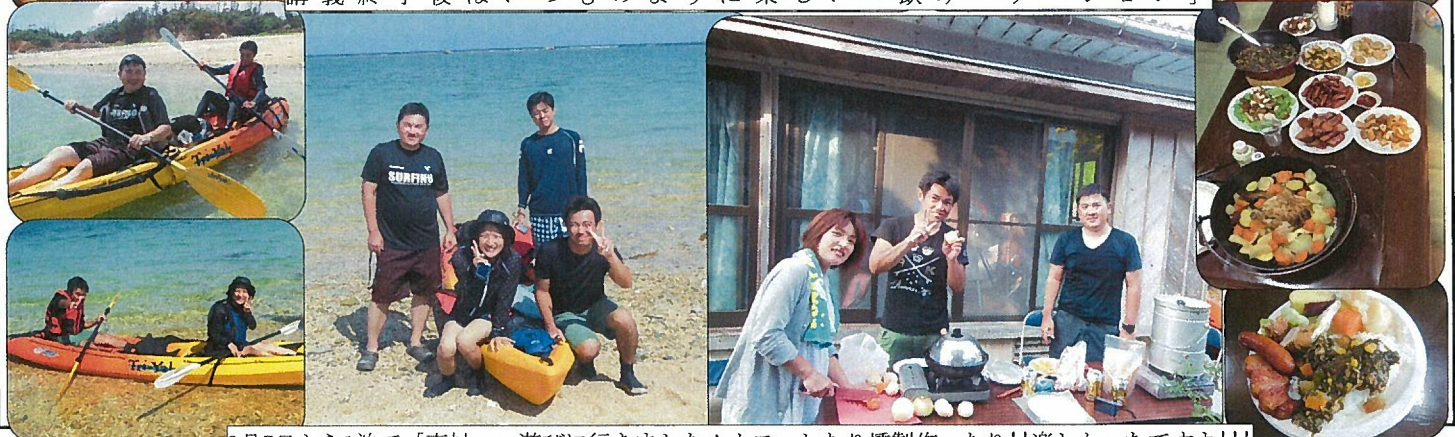
▼「成年後見人」聞いた事はあつたけど、どういうものか詳しく知らなかつたので竹藤先生の話を聞いて良かったです。
 (希望)

▼問題を解決するのは本人にしっかりと話を聞く事ですべて解決するというのは人間関係の根本だなくと思いました。後見人の仕事内容がよくわかり勉強になりました。
 (好美)

▼人が気になった。基本的人権が憲法で保障されている以上、誰にとつても利用しやすい仕組みでなければならぬと思った。
 (寛)



講義終了後はいつものように楽しい「飲みニケーション」



9月7日から1泊で「東村」へ遊びに行きました！カヌーしたり燻製作ったり!!楽しかったですよ!!!